

幼児教育学科

科目名: 国語表現			担当教員 氏名: 佐山 朋子			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	専門科目	講義	選択	幼稚園教諭二種免許状科目(必修)
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
日本語を表現することは、自己表現することである。したがって、文章や会話を通して、自己の在りようが現れることから、適切に伝えるための日本語表現の基礎基本を学ぶとともに、他者との関係を豊かにする自己表現の態度を養う。						国語力の基礎 話す力 聴く力 書く力
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)			
			1. 2. 3. 5. 7.			
A	知識・理解力		日本語の正しい使い方を身につける。			
C	論理的思考力		言葉を客観的に理解し、正しく判断する。			
D	問題解決力		問題点を的確つかみ、問題点の情報を収集し、集めた情報を正しく分析する。			
G	倫理観		自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる力を養う。			
H	コミュニケーション力		言葉やジェスチャーを用いて、お互いの意思の伝達を図る。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 50 %		レポート: 30 %		発表: 10 %		実技試験: % その他: 10 %
特記事項: 上記「その他10%」では、授業態度、授業への積極性、授業中の課題の提出状況等で評価する。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: レポート、小テストを適宜取り入れる。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 前期・後期それぞれに小テストを行い、採点返却の上、習熟度を再確認する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①アカデミックワードと日常語			テキストp2, p3をよく読み、p6~p10の問題を解く。	【予習】120 【復習】120		
②仮名遣い・送り仮名・現代表記			テキストp11の全ての語句の意味を調べ覚える。	【予習】120 【復習】120		
③句読点・記号の使い方・見やすい表記の仕方			テキストp50, p51の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
④あいまいな文・文のねじれ			テキストp12~p14の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑤長い文を分ける・接続表現の使い方			接続詞について調べておく。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑥分かりやすい語順・結論を先に述べる			指定する資料を調べておく。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑦事実か意見か・文末に注意する			指定する資料を調べておく。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑧データの解釈 <①~⑧迄の内容の小テスト>			テキストp21~p26の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】180 【復習】120		
⑨(文章検)敬語の使い方			敬語について調べておく。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑩(文章検)作成力<通信文>			テキストp33~p38の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑪(文章検)作成力<表現>			テキストp27~p32の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑫(文章検)作成力<意見文>①			テキストp15~p20の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑬(文章検)作成力<意見文>②			テキストp39~p48の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑭レポート課題とレポートを書く順序			テキストp52~p57の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】120 【復習】120		
⑮レポートの内容 <⑨~⑮迄の内容の小テスト>			テキストp58~p59の準備学習。ノート、プリントの見直し。	【予習】180 【復習】120		
使用テキスト:「文章検定テキスト3級」。必要に応じてプリントを配布する。				その他参考文献など:「読むだけ小論文」樋口裕一 「<型>で書く文章論」西田みどり		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 国語表現力は、全ての教科の基礎となります。予習・復習を行い、日本語力を身につけてください。						